

じゃがいも堀り交流会

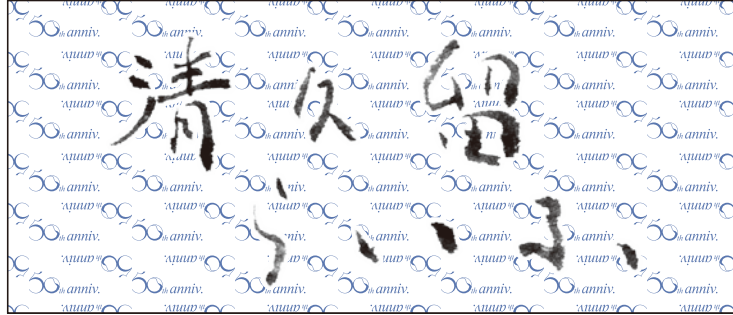
開催日：2025年5月25日(日)
※小雨決行、雨天時は交流会のみ開催します。

集合時刻：10時00分集合・出発

集合場所：支部会館

参加費：ひと家族あたり500円

※事前に申込が必要です(定員に達し次第受付終了)



発行所

東京土建一般労働組合
清瀬久留米支部教育宣伝部

〒203-0054 東久留米市中央町5-10-17

TEL 042-473-8751

FAX 042-473-8753

発行者 尾 芦 富 雄

編集者 池 崎 健 司



今年度も3本の柱で前進 第57回支部定期大会



▲組織の発展と待遇改善を目指してガンバリ



▲南嶋さん(左・松竹分会)と柳橋さん(右・滝山分会)が議長を務めました

4月6日東久留米のまろ地域とのつながりを強めるにえホールで第57回支部定期大会が開催され、来賓6人と代議員59人、特別代議員2人の計67人が参加しました。

昨年度支部目標として1月1日現勢プラスワンに取り組み、組織実増で大会を迎えました。2025年度も昨年に引き続き、①仲間・議が行われました。アンケートには「今年度の活動目標がよく確認できる会議で参加して有意義に過ごせました。」などの意見が寄せられました。

議事後半、各種表彰が行われ、3月の本部大会をもって退任された前川達夫さん(前支部委員長)の表彰と支部役員退任のあいさつの後、全員のガンバリ三唱で閉会しました。

午後3時から分科会を実施



▲午後は3会場に別れて分科会を実施

今年度から委員長に選任されました小田澤陽一と申します。支部の方針として今大会でも承認されました「3本の柱」を中心に前川前委員長の意思を引き継ぎ取り組んで参ります。

今、建設産業をはじめ多くの産業で人手不足となっており、その上、建設産業は賃金、単価が上がらず担い手不足が続いているのが現状です。

昨年度、組合員の皆様100万人署名運動にご協力いただき、手3法が改正されました。これは建設産業にとって賃金、単価をアップさせる大きな節目であります。

このチャンスをお逃さず、今年度選任された役員をはじめ、全ての組合員さんとの交流を深めて、今までの組合運動に捕らわれず新しい運動に挑戦していきます。

執行委員長 小田澤陽一



▲前川さん、大変お疲れ様でした

新執行委員長よりご挨拶



▲新任のあいさつをする小田澤新執行委員長

2025年度支部役員一覧

執行委員

小田澤陽一(松竹・塗装)

支部執行委員長

副委員長

望月慎一郎(元塩・通信)

尾芦 富雄(松竹・電気)

徳武 弘士(清里・内装)

川村 裕也(三葉・大工)

書記長

笹原 康弘(三葉・塗装)

書記次長

本島 厚司(書記)

池崎 健司(書記)

常任執行委員

渡邊 純一(元塩・塗装)

関 敏郎(松竹・地盤)

畑田 義次(滝山・大工)

佐藤 峻史(三葉・塗装)

荒牧 幸好(南町・大工)

石塚 貴紀(青空・防水)

長谷川重之(青空・ガラス)

佐藤 聖峻(青空・大工)

執行委員待遇

古名 孝二(清里・大工)

宮下 輝靖(三葉・大工)

阿部 史夫(松竹・畳)

里山 幸樹(清里・解体)

野々村博人(青空・内装)

高杉 文雄(南町・型枠)

蛭間 健二(北浅・大工)

小門 信一(三葉・土木)

篠田 守俊(滝山・土木)

工藤 重昭(清里・解体)

杉村 真理(元塩・造園)

橋口 昌之(青空・シール)

荒牧 孝好(南町・大工)

西川 元一(北浅・管工)

赤塚 隆雄(三葉・管工)

柳橋 直史(滝山・塗装)

伊藤 康裕(清里・管工)

塩澤 育男(松竹・電気)

小蘭 照美(元塩・設計)

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

執行委員

事業者の熱中症対策が義務化

近年、夏の気温が非常に高くなる年が続いています。熱中症による死亡者が年間30人を超え、労働災害による死亡者全体の4%を占めており、6月以下の懲役や50万円以下の罰金が科される可能性があります。特に建設業では全産業の中で死亡者数が最多で4割を占めています。今夏も猛暑が予想される中、厚生労働省は熱中症対策を罰則付きで事業者の義務とする改正省令を公布しました。発見の遅れ、異常時の対応の不備が目立つことから今回の改正となり、6月1日から施行されます。事業者が対応を怠った場合、下の罰金が科される可能性があります。

労働者が安全に働けるように予防と異常発見時の正しい対応が出来る体制作りを夏が来る前に始めましょう。

労働対策部

事業者に義務付ける熱中症対策のポイント

- ◆熱中症の自覚症状や疑いのある人がいた場合、報告するための連絡先や担者を事業所ごとに定める
- ◆作業からの離脱、身体のコールド、必要に応じた医師の処置や診察など症状の悪化防止に必要な内容や手順を事業所ごとに定める
- ◆対策の内容を労働者に周知する



▲市役所前広場で集会



▶デモ行進で戦争反対を訴える

憲法9条を守ろうとアピール 4・19戦争はイヤだ！市民パレード

4月19日(土) イヤだ！市民集会・パレード。東久留米市役所前「戦争はイヤだ」が開催されました。支部から15人、全体で150人以上の参加がありました。各団体から声が届きました。

4月にしては日差しが強く暑い中での開催でしたが、例への批准を、軍拡をやめて税金を国民の生活に回せ、憲法9条を守ろうとアピールがありました。

書記局 池崎健司

従属的な日本 4.14 平和憲法学習集会

4月14日(月)、要求実現アクション主催の「4・14平和憲法学習集会」が開催され、支部から7人がリポートで参加しました。基調講演はジャーナリストの布施祐仁さんを講師に迎え、「従属の代償」と題した講演を聞きました。

対米従属により日本と米国が一体となって、他国に対して武力行使をするための準備が着々と進められており、既に末端では自衛隊と米軍の指揮権が一体化されている事実は衝撃的でした。また、日本に駐留する米軍が世界でも稀な「日米安保条約」によって駐留し

ていることは(条約によって米軍が駐留している国は日本と韓国のみで、通常は契約によって駐留している)、日本がいかに米国に従属的かをよく表していると感じました。

そして、米国のトランプ政権は米軍駐留経費について注文を付け、日本の軍事予算を対GDP比で3%まで引き上げるよう要求し、この間、毎年のように過去最高を更新している軍事費予算の更なる引き上げを要求しています。

6月の都議会議員選挙、7月の参議院選挙では平和の大切さを訴え、8月に被曝80年を迎える原水爆禁止世界大会につなげる世論を仲間を広げましょう。

書記局 本島厚司

保険証を取り戻す

学習集会に参加して

去る3月27日に実施された「保険証を取り戻す学習集会」にリポートで参加しました。

本並氏による講演の冒頭で高額療養費制度改正に関する説明がありました。素晴らしい制度である国民皆保険の根幹でもある限度額の引上げという改悪は、世論の反応で取り敢えず凍結という事になりましたが、廃案ではありません。いつ解凍実施されるか不安な状況にあります。声をあげ続けて守り抜きましょう。

ただ反対を訴えるだけでなく、我々も医療費の膨大化について考えてみましょう。皆さんのお宅には医師から処方されて飲み残したお薬はありませんか？無駄とは言いませんが、軽い気持で病院に行っているかもしれません。併用で解決できるものと考えています。併用させない理由がわかりません。なか企みがあるのでしょうか。今回の講演の部分のVTRもあるようですので、一見してみてください。

松竹分会 関敏郎

あらかると

今月号より教宣部員による自由なテーマの記事投稿新コーナー「あらかると」がスタートしました。

仲間が一丸となって取り組む



早いもので独立をして調布支部からこの清瀬久留米支部に移動して25年以上になります。調布の頃は給料から組合費と保険料が引かれていたもので、10年以上は集まりに未参加でした。

移動をした際の数日後、分会の仲間が3人ぐらい

で訪ねてきました。ここまでは皆さん経験済みの事でしょう。群会議や集まりの話をしたと思います。その後現在に至っている訳でございます。

職業すら違う仲間達が、労働運動や支部の催し物に一丸となって取り組む姿は見事なものであります。他支部の人が言っていました。「現場で職人同士の馬鹿話は出来るけど、真剣な話が出るのは組合の仲間だ。」その通りだと思います。

今年で64歳、来年にはシニア友の会へ入会しようと思っています。年齢層も幅広く、楽しく活動して行きたいと思っています。

松竹分会 尾芦富雄